

2. 令和2年度 長野原高校ぐんまコミュニティー・ハイスクール事業報告

研究テーマ	研究内容	具体的方策	成果	担当	外部協力機関
地域から信頼される高校教育に関する研究	生徒の進路希望実現のための教育内容・方法の開発・工夫	・学び直し ・少人数授業	・国語・数学・英語で基礎からの学力定着をはかるために「学び直し」を実施した。他教科の教員も協力し、全教職員で取り組んだ。 ・国数英のほか、3学年の理科において少人数授業を実施し、生徒一人一人に応じたきめ細かな授業を行った。 ・個に応じた細やかな指導により、基礎学力の定着を図ることができた。	教務部・国語科・数学科・英語科等	
		・主体的・対話的で深い学びの視点を取り入れた授業の実践	・「学び合い」や「協働学習」を通して、生徒たちの授業への参加意欲や学習意欲を高めることができた。学習ツールとして、ICTを有効に活用し、コロナ禍に対応した。 ・生徒たちの主体的な学びが見られるようになってきている。	教務部・各教科等	
		・漢字検定や英語・家庭・商業・工業など特色ある資格取得への挑戦	・漢字検定では検定前に全校生徒で漢字練習に取り組んでいる。今年度は準二級に2名、三級に9名が合格した。 ・各種資格試験に積極的に挑戦する姿が見られた。硬筆書写検定では3級に2名が合格。食物調理検定では2級に5名、3級に13名が合格。全商ビジネス文書実務検定では2級に2名、3級に25名が合格した。 ・ガス溶接特別教育を17名が修了した。	国語科・英語科・商業科・工業科・家庭科等	西吾妻地区高等職業訓練校
		・個に応じた指導の充実	・進路実現に向けて、基礎学力の定着を図る「学び直し」を充実させる一方で、短期大学や四年制大学への進学を希望する生徒の個別指導にも取り組んだ。	各教科・進路指導部	
		・各種コンクールへの積極的な参加	・高校芸術祭写真部門 第37回高校写真展 入選 ・青少年赤十字ポスターコンクール JRC賞 ・青少年赤十字ポスターコンクール 学校奨励賞	教務部・家庭科・工業科・写真部等	
地域への貢献と広報活動の充実	地域への貢献と広報活動の充実	・花いっぱい運動の継続 ・地域施設の清掃 ・クリーン作戦	・吾妻中央高校との連携協力のもと、地域へのプラント配布や校内美化を行った。 ・ゴミ拾いや駅・高齢者施設等の清掃を行ったことで、地域美化に貢献することができた。また、地域住民に活動を知ってもらうことができた。	保健安全部・JRC部・家庭クラブ	長野原町商工会、吾妻中央高校
		・大型紙芝居の実演や絵本読み聞かせ ・体験入学、学校見学、回覧板等による広報	・地域児童施設等での「出張読み聞かせ」を実施した。今年度も地域の文化財を題材にした新しい大型紙芝居を制作した。大型紙芝居を通じて、園児や小学生に地域の文化を伝承できている。また、活動は生徒の自信や自己有用感の高まりにつながっている。 ・一日体験入学を実施し、地域に根ざした本校の活動を、生徒が中学生とその保護者へ紹介した。	図書委員会・JRC部・ボランティア委員会・教務部を中心に全校職員	長野原町教育委員会・地元小中学校・地元こども園
地域の教育力を生かした高校教育の推進に関する研究	地域教育機関等との連携	・上級学校講師による体験学習の実施 ・社会人講師による講話 ・町議会訪問 ・地域学習(浅間山北麓ジオパーク見学、ハッ場ウォーク、草津町体験及び探究学習)	・例年、3年「ものづくり基礎B」で西吾妻高等職業訓練校講師に木材加工の指導を受けているが、コロナ禍の影響で外部講師を招くことができなかった。次年度以降、実施形態・方法を検討したい。 ・コロナ禍で外部講師を招くことができなかったため、本校職員による社会人講話を行った。生徒の「生き方」や「職業観」に対する意識の向上を図ることができた。 ・コロナ禍の影響で町議会を訪問することができなかった。 ・「浅間山北麓ジオパーク見学」、「草津町体験及び探究学習」はコロナ禍の影響で実施することができなかったが、「ハッ場ウォーク」を実施することができた。地域の豊かな自然やハッ場ダムなど地域への理解を深めることができた。自然を体感することで、生徒たちが地域に愛着をもつようになった。	工業科・教務部・公民科・1学年職員等	西吾妻地区高等職業訓練校・長野原町議会事務局・長野原町教育委員会・草津町教育委員会
	地域と連携したキャリア教育の推進	・インターンシップ(1学年全員)	・コロナ禍の影響で実施できなかった。就業体験を通じて地域社会とのつながりを感じるとともに、職業観を養うことができるため、延期の予定である。	進路指導部・1学年職員等	地域事業所
学校施設の地域開放と教育力の地域への発信に関する研究	体育施設等の一般開放	・校庭・体育館・トレーニング室の開放 ・図書館開放	・長野原町教育委員会と連携して、校庭・体育館・トレーニング室の開放を行っているが、コロナ禍で実施できなかった。 ・コロナ禍の影響で、県立高校における図書館一般開放は行わないこととなった。	事務部・体育科・図書館	地元スポーツクラブ
	教育力の地域への発信に関する研究	・地元中学校での出前授業 ・地域の文化祭への協力 ・観光甲子園参加プロジェクト ・『つながるカンパニーながのほら』のミーティングへの参加	・例年、「芸術の日」に長野原東中学校に赴き、工業と家庭科の授業を実施しているが、コロナ禍の影響で今年度は実施できなかった。 ・例年、中央小学校のこどもまつりに参加し、大型紙芝居上演や丸岩メロンパンの販売を行っていたが、今年度は中止になった。 ・長野原町文化祭では展示・実演・販売・体験など内容を充実させることで広い世代の地域住民と交流を深めているが、今年度は中止になった。発表や展示予定であった作品は校内文化祭(Nフェス)で披露する機会ももった。 ・年度当初の休校の影響で、今年度は観光甲子園に参加することができなかった。地域活性化に繋がる活動を模索していきたい。 ・「商業実践」の授業で長野原町内のフィールドワークを実施し、地域の魅力を再発見することができた。『つながるカンパニーながのほら』の「つなカンミーティング」に代表生徒が参加し、長野原町の地域活性化について地域住民らと意見交換をした。	教務部・各教科・各委員会・各部活動・生徒会等	長野原町教育委員会・地元小中学校・地元こども園・長野原町役場・跡見学園女子大学